

(様式2(1))

事業所名: グループホームうみのほし魚崎

目標達成計画

作成日: 平成 27年 3 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	7	○虐待の防止の徹底 夜間の不適切なケアの防止、日頃からの言葉 掛けについて慣れ合いになっており節度が越え ている事がある。	アットホームな環境では有るが、その環境に 甘えず利用者は職員にとって尊厳のあるお 客様という事を念頭においてケアが出来る ようになる。	会議などで研修を行うとともに、職員間でも注 意できる環境をつくる。また気になる職員につ いては個別で対応して行く。(職員の疲労やスト レスについてもフォローしていく)	6ヶ月
2	35	○災害対策 年二回の避難訓練を実施している。また、地域 の防災訓練にも参加していて、有事の際の協 力体制は出来ている。東北大震災後、避難場 所の変更と備蓄食等の見直しが必要。	津波対策としての避難場所については施設 屋上になる予定。屋上に備蓄食、トイレなど の設置も視野に入れて新たなマニュアル作 りを行う。	施設向けの研修参加や、防災用品の購入。ま た地域の避難訓練にも参加し、地域との連携も 模索して行く。	6月
3					月
4					年
5					年